

# 平成28年度 活動計画

**2016年6月30日(木)**

**於:オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社  
会議室**



## 平成28年度 運営組織

会長	オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社 小田切 耕司
副会長	株式会社野村総合研究所 高橋 雅人
理事	株式会社オージス総研 八幡 孝
監事	ソフトバンク・テクノロジー株式会社 鈴木 重雄
事務局長	オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社 鶴沼 照美
事務局	オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社 担当: 鶴沼 照美、坂田 絵理 TEL: 03-6417-0753 Emai: <a href="mailto:info@OpenAM.jp">info@OpenAM.jp</a>

# ◆ 会員状況

## ▼ 正会員企業

14社

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

株式会社インテック

SRA OSS, Inc. 日本支社

株式会社オージス総研

オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社

株式会社キューブテック

ソフトバンク・テクノロジー株式会社

チエル株式会社

TIS株式会社

株式会社野村総合研究所

PFUアプリケーションズ株式会社

富士通株式会社

三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社

東芝ソリューション株式会社

## ▼ 一般会員

7社

アルファテック・ソリューションズ株式会社

株式会社エスシーシー

かもめエンジニアリング株式会社

株式会社コネクティブ

有限会社グリーンフラグ

テニック株式会社

デジタル・ヒュージ・テクノロジー株式会社(新規ご入会)

## 活動コンセプトの確認

OpenAMの普及発展(OpenSSOからの移行)を目的とする。  
各社のソリューション紹介だけではなく、事例の公開によりOpenAMのメリットや、  
OpenAM使用時の懸念点の解決方法などを中心に、コンテンツを作成し、公開(発信)していく。



開発WG→技術Tipsをメンバーで分担し、PDF形式で掲載。  
コンテンツ内容については、メンバー相互にレビューを行い、  
コンソーシアム監修として掲載する事とする。

ユーザWG→継続的に事例を集約し、公開していく。  
年間2回(春・秋)のプレミアムセミナーを開催する。

(春:Forgerock社を招聘し、技術セミナーを開催。秋:各社の事例などを伝えるセミナーを開催)

全会員企業により事例や技術情報の交換や連携を行う。  
コンソーシアム発信により啓蒙活動を行う。

## ◆ 平成28年度 活動方針

- **技術Tips(PDF形式公開)をWGで実施しWeb、Facebook、Twitterに掲載する。**  
→コンテンツリストは次ページ参照

記事のライセンスは、Creative Commons 4.0 のBY-NC-SA (表示、非営利、継承)  
記事のレビューにメーリングリストを使う

- **会員事例を集め資料化する。**  
→追加事例を募集する

- **資料化されたアウトプットをWebやチラシとして公開/配布する。**  
→<http://www.openam.jp/category/member/products> を改訂

- **技術セミナーおよびビジネスセミナーを上/下半期に各1回のペースで実施する。**  
→ビジネスセミナー、2017/2月技術セミナー:ForgeRock招聘

- **英語のコンソーシアム紹介ページを用意したい**  
→海外に向けた活動アピール 《別紙1参照》



# 技術TIPS予定コンテンツ

掲載順	タイトル		公開予定時期
	OpenAMインストール手順 (OpenAM + Tomcat + Active Directory)	オージス総研	
	Office365 (ADFS) との認証連携設定	オージス総研	
	WindowデスクトップSSO+代理認証を利用したSSO環境の構築	チエル	
	デスクトップSSOのTips (はまりポイントとかワークアラウンドとか)	オージス総研	
	OAuth認証モジュール設定手順	OSSTech	
	OpenID Connectモジュールのざっくり検証結果	オージス総研	
	ワンタイムパスワード(HOTP)を使った二要素認証の設定	オージス総研	
	証明書を使った二要素認証の設定	オージス総研	
	位置情報を考慮した多段階認証の実現	NRI	
	OpenAM XACMLの利用法	富士通	
	認証モジュール開発の超入門編	オージス総研	

# 活動の活発化

- **メーリングリストを使っての活動の活発化**
  - board@openam.jp = **理事会**
  - info@openam.jp = **事務局**
  - staff@openam.jp = board + info
  - OpenAM-event-member = **イベント通知用**
  - OpenAM-regular-member = **正会員**
  - OpenAM-general-member = **一般会員**
  - OpenAM-tech = **開発WG**
  - OpenAM-users = **ユーザーWG**
- ◆ **会員の皆様、積極的に投稿お願いします。**
  - ◆ **自社Webでの技術情報や事例紹介など**
  - ◆ **有用なものはopenam.jp からリンクを張る**

# ◆ 平成28年度 活動計画

	活動	時期	詳細
1	WEBサイト	通年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 技術Tips情報ページの運用 → 開発WG各社が得意とする分野について、持ち回りでコンテンツを提供し、継続できるような運用とする</li> <li>・ Facebook (<a href="http://www.facebook.com/openam.conso">http://www.facebook.com/openam.conso</a>)、Twitter (ハッシュタグ #openam_jp)の運用の活性化 → 投稿内容: 会員各社のセミナー情報など</li> </ul>
2	イベント	通年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各社のイベント時にコンソーシアム資料を配布</li> <li>・ ID &amp; IT Management Conference協賛(ロゴのみWEB掲載、集客協力)</li> </ul>
3	ワーキンググループ		
	開発WG	年3回	・ 定期的な情報交換会の実施(8月、11月、1月 ※4 or 6ヶ月に一度)
		通年	・ 技術Tips情報ページのすりあわせ等を随時実施
	ユーザWG	年2回	・ 定期的な情報交換会の実施
		通年	・ 事例資料の作成、更新
	合同ミーティング	年2回	
4	セミナー	年2回	・ 技術情報、事例セミナーの実施(秋、春の2回開催を予定)
5	その他	随時	・ 他の団体(※1)との連携や共催セミナー開催など

※1: 医療分野認証基盤整備コンソーシアム、オープンソースビジネス推進協議会(OBCI)、日本OSS推進フォーラム、情報サービス産業協会(JISA)など



# セミナー 計画案

時期	活動項目
開催日程	
会場規模	
講演内容	
対象層	ビジネス、経営者、営業向け
その他	懇親会あり

時期	活動項目
開催日程	
会場規模	
講演内容	
対象層	技術者向け
その他	懇親会あり



The banner features a blue background with a 3D globe on the right side, composed of various colored segments. On the left, the text 'OpenAM' is written in a bold, white, sans-serif font, with 'コンソーシアム' (Consortium) written below it in a similar white font.

OpenAM  
コンソーシアム

**<http://www.openam.jp/>**